

平成 30年 10月 26日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 愛知県一宮市平和1丁目2番13号

団体名 神山を良くする会

代表者 職・氏名 会長・西崎 孝行

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	地域の美化		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他(まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護)
3 支援金交付申請額	173,333円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	266,000円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	260,000円
当該事業によって得られる収入 (c)	0円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	173,333 円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	神山を良くする会		
市内事務所の所在地	〒491-0903 一宮市平和1丁目2番13号		
代表者 職・氏名	会長 西崎 孝行		
設 立 年 月	平成21年10月	構成員の人数	107人
U R L	http://		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 長谷部 茂人		
	電 話	0586-46-1258	F A X 0586-46-0367
	E-mail	kenko@world.interq.or.jp	
団 体 の 目 的	神山連区を良くする街づくり事業を行い、神山の環境と住民の生活に係る問題の改善や解決をはかり、地域の美化と住民の連帯を推進して、住みやすく犯罪のないまちづくりを目的とする。		
主 な 事 業 内 容	1. 神山連区内の生活道路ゴミゼロ活動 2. 公共設備玄関口及び稲荷公園の花壇整備 3. ポイ捨て禁止などの啓蒙活動		
主 な 活 動 の 実 績	平成29年4月～10月まで毎月「5の日（雨天時中止）」に、延べ約1,000人の参加者を得て神山連区内の生活道路を中心に「ゴミゼロ活動」を展開しました。この結果、生活道路の「ペットボトル、空き缶、紙類、他」のゴミが激減しました。加えて、当活動を知った通行人、住民の方々がゴミの投棄を慎み、玄関先の清掃・美化に気を配るようになったと感じます。また活動中に多くの通行人、住民、児童たちとあいさつを交わすことができたことは喜びにたえません。しかし、道路脇植え込み内や交差点、道路喫煙禁止地区であってもタバコの吸い殻が相変わらず多く、「ポイ捨て禁止」の更なる啓蒙活動がさらに必要と考えます。		
今 年 度 予 算 額	266,000円	昨 年 度 決 算 額	334,131円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている ・ <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有（補助金等の名称： _____） ・ <input checked="" type="radio"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>神山を良くする会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>地域の美化</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) ・平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日</p> <p>(2) 実施場所 ・ゴミゼロ 神山連区39町内の生活道路および通学道路。 ・花壇整備 神山連区内5ヶ所 (小中学校・交番・公民館・稲荷公園)。</p> <p>(3) 受益対象者 ・神山連区39町内の住民・公的施設および通行人。</p> <p>(4) 実施体制 神山連区39町内の各町内から賛同者を集い「神山を良くする会」として自主的に地域の美化 (ゴミゼロ活動・花壇整備) を推進する。</p> <p>(5) 具体的な内容 ①連区内を地域ブロック毎に分け各ブロックに班長 (地域代表) を置く。 ②班長は活動日に活動対象場所や活動内容を合議して実施する。 ・ゴミゼロ 小グループに分けて担当する道路を指定。 ・花壇整備 稲荷公園、公的場所を指定し作業内容を指示。 ③2ヶ月毎に「班長会」を開き問題点を把握し活動方法を改善していく。 ④「ポイ捨て禁止」の啓蒙キャンペーンを年2回、春と秋に行う。 ⑤地域ぐるみの活動に発展させるため、一宮市や連区内企業及び町内会に活動を呼びかける。</p>
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>神山連区地域づくり協議会と共に、当該各部会他との連携をはかり連区住民のゴミゼロ意識の高揚を図る。30年度は稲荷公園での納涼夏祭り会場の清掃活動や神山作品展 (神山公民館学習発表会)、連区運動会において防犯協会、交通安全会らと共に「ポイ捨て禁止」のキャンペーンを行った。</p>
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づか等を記載してください。</p>	<p>私達が目指す地域・社会像は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連区に住む人への思いやりが自然にできる「人に優しいまち」 ・生活に必要なマナーやルールが守れる「安全なまち」 ・生活道路が清掃され花に彩られた「清潔で美しいまち」です。 <p>このような「まち」作りのために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミゼロ活動を通して地域住民の連帯感や郷土愛を育成する ・ポイ捨て禁止の啓蒙活動を行い清潔で安全なまちづくりを推進する <p>これらを心がけて活動をしています、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タバコの吸殻や車道側のゴミが無くならない。

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

	<p>・植込みや雑草が繁茂している場所は「ゴミ捨て場」に化している。等、手の及ばない問題点があります。この為には、刈り込みや除草の頻度増、一宮市「ゴミ出しルール」遵守、ポイ捨て禁止の啓蒙、等々の行政と連区内住民の協力が必要不可欠です。と同時に、住民自らが「地域の美化」のために「自分で今出来ること」を行うことで目指す「まちづくり」に近付くものと確信しております。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>この事業は、神山連区39町内の各町内から賛同者を集い「神山を良くする会」として自主的に地域の美化（公共道路のゴミゼロ活動・花壇整備）を推進しているボランティア活動です。従って、受益者である神山連区住民に負担は求められません。また、会員から年会費を徴収してのNPO活動であるため、会員から現状以上の費用負担を要請することは出来ません。当該活動は一宮市行政の目的に合致・推進するものであり、公金で実施することが望ましい事業と考えます。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p>	<p>内 容</p> <p>4月～11月</p> <p><ゴミゼロ活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月「5の日」にゴミゼロ活動を実施、雨天時中止 ・毎月25日に班長会を開き活動計画を改善 <p><花壇整備></p> <ul style="list-style-type: none"> 4月～5月 ・夏花の種蒔きと苗の移植 10月～11月 ・春花の種蒔きと苗の移植 4月～3月 ・花の手入れ、水やり <p><ポイ捨て禁止キャンペーン></p> <ul style="list-style-type: none"> 6月 ・春のキャンペーン、準備 ・「ゴミのポイ捨て禁止」春キャンペーン実施 11月 ・秋のキャンペーン、準備 ・「ゴミのポイ捨て禁止」秋キャンペーン実施 1月下旬 ・事業年度総括 3月 ・事業年度承認と次年度計画、調整

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団体名 神山を良くする会

事業の名称 地域の美化

収入

科目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	173,333	
事業収入		
自主財源	92,667	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より 会費 74,500円 (正会員 65名+賛助会員 42口) その他寄付 18,167 <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	266,000	

支出

科目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	0	
旅費	0	
印刷製本、消耗品費	206,500	206,500
食糧費	6,000	0
通信費、手数料	20,000	20,000
備品費	0	0
人件費	31,500	31,500
使用料、賃借料	2,000	2,000
その他		
計	266,000	260,000

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳 ^{※1}
	支援金算出額 (円)	
報償費	0	
	0	
旅費	0	
	0	
印刷製本、 消耗品費	206,500	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 7,500 (活動報告、チラシ、会議資料) ・文房具費 5,000 (保存ファイル、ノート) ・清掃用具費 50,000 (ゴミ袋、軍手) ・資材費 80,000 (キャンペーン用種苗) ・花壇用具費 64,000 (培養土、肥料、種)
	206,500	
食糧費	6,000	<ul style="list-style-type: none"> ・定例班長会 茶代
	0	
通信費、 手数料	20,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険 100人×200円(年)
	20,000	
備品費 ^{※2}	0	
	0	
人件費	31,500	資料作成、用具運搬、用具・資材購入など @900円×35h×1人=31,500円
	31,500	
使用料、 賃借料	2,000	資料作成、清掃・花壇用具の購入時に発生する駐車料金。
	2,000	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを()書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。